2016. 9. 30　　ZENSHUGAKUREN KAIHŌ

会　報

第 270 号

― 新支部長紹介 ―

平成 28 年 4 月に島根県の支部長に就任され、平成 28 年 6 月の総会で本部理事に選任されました松原広子先生に登場していただきました。

島根県支部長／本部理事
松原 広子 先生

プロフィール

1996 年 3 月　徳山女子短期大学経営情報学科 卒業

2003 年 9 月　学校法人坪内学園 坪内珠算学校 入社

2012 年 4 月　学校法人坪内学園 坪内珠算学校
教頭に就任

2015 年 4 月　一般社団法人 島根県珠算学校連盟
会長に就任

2016 年 4 月　全国珠算学校連盟島根県支部
支部長に就任

2016 年 6 月　公益社団法人全国珠算学校連盟
本部理事に就任　現在に至る

＜趣　　味＞　生け花

＜座右の銘＞（好きな言葉）笑う門には福きたる

＜抱　　負＞　～島根県支部長就任にあたり～

あらたな目線での、あらたな取組みを考え、今後は島根県支部の発展に微力ではございますが、努力して参りたいと思っております。

先生方のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

公益社団法人 全国珠算学校連盟

第35回　全日本珠算技能競技大会報告

平成28年7月30日（土）東京都台東区浅草橋の「ヒューリックホール」にて、第35回全日本珠算技能競技大会が開催されました。昨年度と同じ会場で開催され、北海道から沖縄まで全国各地の支部から選抜された選手232名（第１部119名、第２部113名）が参加し、猛暑の中、熱戦が繰り広げられました。大会には、来賓として文部科学省生涯学習政策局専修学校教育振興室長の白鳥綱重様、英語読上げ算協会会長の鈴木功二先生のご臨席をいただきました。また、今年度から個人総合競技の1部・2部の優勝者2名にも文部科学大臣賞が授与されることになり、会長より報告されました。

開会式は、昨年の大会で第1部・第2部の団体総合を制覇した三重県からの優勝旗返還と山中会長の挨拶から始まり、文部科学省白鳥室長のご祝辞と英語読上げ算協会の鈴木先生のご祝辞をいただき、細田博之名誉会長、義家弘介文部科学副大臣からの出場選手への激励の祝電が披露されました。以下、選手宣誓から始まる熱戦の状況や、今大会での入賞者や成績を含めご報告いたします。

挨拶する山中大会会長

祝辞を述べられる白鳥綱重様
（文部科学省専修学校教育振興室長）

優勝旗返還（三重県支部から）

選手宣誓（三重県支部平澤理輝選手）

祝辞を述べられる鈴木功二様 (英語読上算協会会長)

文部科学大臣杯ほか優勝トロフィ

大会役員の皆さん

団体総合競技がスタート

真剣勝負の様子

熱戦の様子

個人総合同点決勝 (5 人の選手が満点)

熱戦続く

表彰式を見守る多くの観客

大会講評 (山中博詞大会副会長)

団体総合競技

団体総合第１部優勝宮城県

団体総合第２部優勝三重県

団体総合第１部準優勝三重県

団体総合第２部準優勝宮城県

第１部　団体総合競技入賞

順位	支部名	得点	支部高得点選手	ふりがな	得点
優　勝	宮城県	2560	伊藤　聡真	いとう　そうま	855
			田川　遼	たがわ　りょう	855
			林　春貴	はやし　はるき	850
準優勝	三重県	2505	近藤　伸乃介	こんどう　しんのすけ	875
			小谷　涼太	こたに　りょうた	855
			小林　凌	こばやし　りょう	775
第２位	新潟県	2330	松田　暁亮	まつだ　きょうすけ	810
	石川県	2285	井上　莉里	いのうえ　りり	865
	岩手県	2270	吉川　光希	よしかわ　こうき	865
第３位	長野県	2215	塩川　慶規	しおかわ　よしき	790
	千葉県	2090	上田　祐	うえだ　ゆう	840
	兵庫県	2040	中村　仁紀	なかむら　まさのり	885
	北海道	2040	荻野　真緒	おぎの　まお	765
	島根県	2005	曳野　遥善	ひきの　はるよし	750

第２部　団体総合競技入賞

順位	支部名	得点	支部高得点選手	ふりがな	得点
優　勝	三重県	2700	杵川　日向雅	きねかわ　ひゅうが	900
			平澤　理輝	ひらさわ　としき	900
			津谷　美由紀	つや　みゆき	900
準優勝	宮城県	2695	藤井　智貴	ふじい　ともたか	900
			亀山　太陽	かめやま　たいよう	900
			松川　りか	まつかわ　りか	895
第２位	栃木県	2615	赤羽根　歩実	あかばね　あゆみ	880
	岩手県	2560	佐藤　光人	さとう　みつひと	890
	石川県	2435	宮崎　翔平	みやざき　しょうへい	875
第３位	埼玉県	2430	徳武　魁人	とくたけ　かいと	885
	兵庫県	2410	島崎　是人	しまざき　よしと	870
	長野県	2325	花岡　愛実	はなおか　まなみ	835
	東京都	2320	栗原　亮介	くりはら　りょうすけ	840
	神奈川県	2280	東　賢司郎	あずま　けんしろう	845

※ 第１部・第２部の団体総合優勝支部及び個人総合優勝者へ「文部科学大臣賞」が授与されました。

個人総合競技

個人総合第１部優勝 中村仁紀くん（兵庫県）

個人総合第２部優勝 杵川日向雅くん（三重県）

第１部　個人総合競技入賞者

順位	選手番号	選手名	ふりがな	学年	支部名	得点
優　勝	０８８	中村　仁紀	なかむら　まさのり	小６	兵庫県	885
準優勝	０８１	近藤　伸乃介	こんどう　しんのすけ	小６	三重県	875
第２位	０５３	井上　莉里	いのうえ　りり	小５	石川県	865
	００７	吉川　光希	よしかわ　こうき	小６	岩手県	865
	０１０	伊藤　聡真	いとう　そうま	小４	宮城県	855
	０７９	小谷　涼太	こたに　りょうた	小５	三重県	855
	０１３	田川　遼	たがわ　りょう	小５	宮城県	855
	０１７	林　春貴	はやし　はるき	小４	宮城県	850
	１０４	出口　慶悟	でぐち　けいご	小５	山口県	845
	０３２	上田　祐	うえだ　ゆう	小４	千葉県	840
	０２０	西原　美里	にしはら　みさと	小６	茨城県	840
	０１６	遠藤　健斗	えんどう　けんと	小４	宮城県	820
第３位	０１４	堀込　那由太	ほりごめ　なゆた	小６	宮城県	820
	０４５	松田　暁亮	まつだ　きょうすけ	小６	新潟県	810
	０１５	佐藤　名央	さとう　なお	小６	宮城県	800
	０４３	塩川　慶規	しおかわ　よしき	小５	長野県	790
	０８０	小林　凌	こばやし　りょう	小６	三重県	775
	０４７	青木　真太郎	あおき　しんたろう	小６	新潟県	770
	００２	荻野　真緒	おぎの　まお	小６	北海道	765
	０４６	茨木　咲良	いばらき　さくら	小６	新潟県	750
	０１８	林　諒	はやし　りょう	小２	宮城県	750
	０９６	曳野　遥善	ひきの　はるよし	小６	島根県	750
	０４４	梅原　伊織里	うめはら　いおり	小４	長野県	750

第２部　個人総合競技入賞者

順位	選手番号	選手名	ふりがな	学年	支部名	得点
優　勝	２７５	杵川　日向雅	きねかわ　ひゅうが	高２	三重県	900
準優勝	２２１	藤井　智貴	ふじい　ともたか	高３	宮城県	900
第２位	２７６	平澤　理輝	ひらさわ　としき	一般	三重県	900
	２２０	亀山　太陽	かめやま　たいよう	中３	宮城県	900
	２７７	津谷　美由紀	つや　みゆき	高１	三重県	900
	２１９	松川　りか	まつかわ　りか	中１	宮城県	895
	２１４	佐藤　光人	さとう　みつひと	中１	岩手県	890
	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A
	２１３	白勢　央樹	しらせ　ひろき	中２	岩手県	885
	２３６	徳武　魁人	とくたけ　かいと	高２	埼玉県	885
	２１７	遠山　美幸	とおやま　みゆき	高３	宮城県	880
第３位	２３２	赤羽根　歩実	あかばね　あゆみ	中３	栃木県	880
	２２３	菊池　晃広	きくち　あきひろ	一般	宮城県	880
	２５９	宮崎　翔平	みやざき　しょうへい	一般	石川県	875
	２８４	島崎　是人	しまざき　よしと	高３	兵庫県	870
	２１６	遠山　諒	とおやま　りょう	一般	宮城県	870
	２２８	赤羽根　美咲	あかばね　みさき	高２	栃木県	870
	２３３	髙屋　琴乃美	たかや　このみ	中２	栃木県	865
	２２９	見目　奈美枝	けんもく　なみえ	高２	栃木県	865
	２６０	埴生　智洋	はにゅう　ともひろ	高２	石川県	855
	２０１	菅野　晴菜	かんの　はるな	中２	北海道	855
	２４９	東　賢司郎	あずま　けんしろう	高２	神奈川県	845
	２９９	出口　桜子	でぐち　さくらこ	中１	山口県	845

種目別競技

読上暗算第１部優勝井上莉里さん（石川県）

読上暗算＆読上算第２部優勝 藤井智孝くん（宮城県）

読上算第１部優勝 古川光希くん（岩手県）

第１部　読上暗算競技入賞者

順位	選手番号	選手名	ふりがな	学年	支部名
優　勝	０５３	井上　莉里	いのうえ　りり	小５	石川県
準優勝	００２	荻野　真緒	おぎの　まお	小６	北海道
第２位	００７	吉川　光希	よしかわ　こうき	小６	岩手県
	０４５	松田　暁亮	まつだ　きょうすけ	小６	新潟県
	０８８	中村　仁紀	なかむら　まさのり	小６	兵庫県
	０１７	林　春貴	はやし　はるき	小４	宮城県
	０１６	遠藤　健斗	えんどう　けんと	小４	宮城県
第３位	０３２	上田　祐	うえだ　ゆう	小４	千葉県
	０８１	近藤　伸乃介	こんどう　しんのすけ	小６	三重県
	０４４	梅原　伊織里	うめはら　いおり	小４	長野県
	０４７	青木　真太郎	あおき　しんたろう	小６	新潟県
	００８	山本　優菜	やまもと　ゆな	小４	岩手県
	０８０	小林　凌	こばやし　りょう	小６	三重県

第１部　読上算競技入賞者

順位	選手番号	選手名	ふりがな	学年	支部名
優　勝	００７	吉川　光希	よしかわ　こうき	小６	岩手県
準優勝	０３５	大森　翔天	おおもり　とあ	小６	東京都
第２位	０２５	星野　瑛太	ほしの　えいた	小５	栃木県
	０８１	近藤　伸乃介	こんどう　しんのすけ	小６	三重県
	００２	荻野　真緒	おぎの　まお	小６	北海道
	００９	吉川　咲来	よしかわ　さくら	小４	岩手県
	０４２	髙沢　ひかり	たかさわ　ひかり	小６	長野県
第３位	００８	山本　優菜	やまもと　ゆな	小４	岩手県
	０４５	松田　暁亮	まつだ　きょうすけ	小６	新潟県
	００６	新喜　美音香	しんき　みねか	小５	北海道
	０１７	林　春貴	はやし　はるき	小４	宮城県
	０５６	田辺　真裕子	たなべ　まゆこ	小４	石川県

第２部　読上暗算競技入賞者

順位	選手番号	選手名	ふりがな	学年	支部名
優　勝	２２１	藤井　智貴	ふじい　ともたか	高３	宮城県
準優勝	２１５	遠山　学	とおやま　まなぶ	一般	宮城県
第２位	２７５	杵川　日向雅	きねかわ　ひゅうが	高２	三重県
	２１３	白勢　央樹	しらせ　ひろき	中２	岩手県
	３１１	加藤　歳矢	かとう　としや	一般	福岡県
	２３６	徳武　魁人	とくたけ　かいと	高２	埼玉県
	２８４	島﨑　是人	しまざき　よしと	高３	兵庫県
第３位	２１４	佐藤　光人	さとう　みつひと	中１	岩手県
	２２２	遠藤　俊希	えんどう　としき	一般	宮城県
	２６０	埴生　智洋	はにゅう　ともひろ	高２	石川県
	２７７	津谷　美由紀	つや　みゆき	高１	三重県
	２２０	亀山　太陽	かめやま　たいよう	中３	宮城県
	２７６	平澤　理輝	ひらさわ　としき	一般	三重県

第２部　読上算競技入賞者

順位	選手番号	選手名	ふりがな	学年	支部名
優　勝	２２１	藤井　智貴	ふじい　ともたか	高３	宮城県
準優勝	２３６	徳武　魁人	とくたけ　かいと	高２	埼玉県
第２位	２７６	平澤　理輝	ひらさわ　としき	一般	三重県
	２０２	三宮　菜々姫	さんみや　ななき	中１	北海道
	２１７	遠山　美幸	とおやま　みゆき	高３	宮城県
	２５１	花岡　愛実	はなおか　まなみ	中２	長野県
	２７５	杵川　日向雅	きねかわ　ひゅうが	高２	三重県
第３位	２３８	五十嵐　泰斗	いがらし　たいと	中１	埼玉県
	２１９	松川　りか	まつかわ　りか	中１	宮城県
	２２２	遠藤　俊希	えんどう　としき	一般	宮城県
	２４４	梁田　千鶴子	やなだ　ちずこ	高１	東京都
	２２０	亀山　太陽	かめやま　たいよう	中３	宮城県

フラッシュ暗算競技

フラッシュ暗算第１部優勝 近藤伸乃介くん (三重県)

フラッシュ暗算第２部優勝杵川日向雅くん（三重県）

第１部　フラッシュ暗算競技入賞者

順位	選手番号	選手名	ふりがな	学年	支部名
優　勝	０８１	近藤　伸乃介	こんどう　しんのすけ	小６	三重県
準優勝	０５３	井上　莉里	いのうえ　りり	小５	石川県
第２位	０８８	中村　仁紀	なかむら　まさのり	小６	兵庫県
	００７	吉川　光希	よしかわ　こうき	小６	岩手県
	０１４	堀込　那由太	ほりごめ　なゆた	小６	宮城県
	０４４	梅原　伊織里	うめはら　いおり	小４	長野県
	０８０	小林　凌	こばやし　りょう	小６	三重県
第３位	１０４	出口　慶悟	でぐち　けいご	小５	山口県
	０４５	松田　暁亮	まつだ　きょうすけ	小６	新潟県
	０２５	星野　瑛太	ほしの　えいた	小５	栃木県
	０４２	髙沢　ひかり	たかさわ　ひかり	小６	長野県
	０７９	小谷　涼太	こたに　りょうた	小５	三重県
	０９６	曳野　遥善	ひきの　はるよし	小６	島根県

第２部　フラッシュ暗算競技入賞者

順位	選手番号	選手名	ふりがな	学年	支部名
優　勝	２７５	杵川　日向雅	きねかわ　ひゅうが	高２	三重県
準優勝	２８４	島﨑　是人	しまざき　よしと	高３	兵庫県
第２位	２１５	遠山　学	とおやま　まなぶ	一般	宮城県
	２７７	津谷　美由紀	つや　みゆき	高１	三重県
	２０１	菅野　晴菜	かんの　はるな	中２	北海道
	２７６	平澤　理輝	ひらさわ　としき	一般	三重県
	３１１	加藤　歳矢	かとう　としや	一般	福岡県
第３位	２１９	松川　りか	まつかわ　りか	中１	宮城県
	２２２	遠藤　俊希	えんどう　としき	一般	宮城県
	２２３	菊池　晃広	きくち　あきひろ	一般	宮城県
	２２９	見目　奈美枝	けんもく　なみえ	高２	栃木県
	２９９	出口　桜子	でぐち　さくら	中１	山口県

フラッシュ暗算大画面

文部科学大臣賞団体賞状

文部科学大臣賞個人賞状

第 45 回　全国珠算学校集合研修会の報告

平成 28 年 8 月 19 日(金)第 45 回全国珠算学校集合研修会　於:「ホテル華鳳」

挨拶する山中会長

歓迎の挨拶をする杵鞭新潟県支部長

参加者を出迎える新潟県支部の皆さん

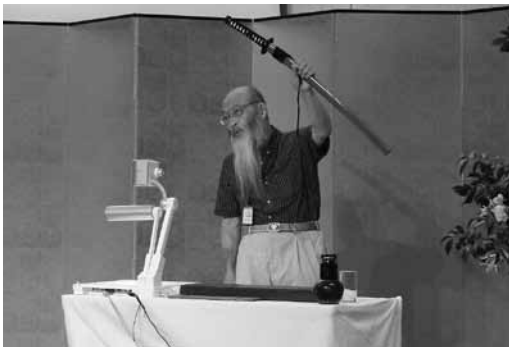
研修会の様子

平成 28 年 8 月 18 日（木）・19 日（金)、新潟県新発田市月岡温泉の「ホテル華鳳」に於いて新潟県支部担当により第 45 回「全国珠算学校集合研修会」が開催されました。残暑厳しい中、全国各地から多数の会員および一般の方々が参加されました。

18 日（木）午後 6 時からの前夜祭兼開講式には、来賓として講師の三笑亭夢丸師匠がご臨席され、山中会長の挨拶のあと、師匠から一席を兼ねてご挨拶をいただきました。来賓の挨拶のあと、担当の新潟県支部を代表して杵鞭博昭支部長が歓迎のことばを述べた後、乾杯の音頭で前夜祭がスタート。幕開けの後、アトラクションは民謡と芸妓さんによる華やかな舞いが披露され会場が盛り上がり、新潟の銘酒も提供され新鮮な魚貝類のお料理を堪能しながらお開きとなりました。二次会は、ホテル内の「クラブ きらら」にて、カラオケ中心に参加者が美声を披露し、ダンスも加わり大変な盛り上がりをみせ、大盛況のうちに散会となりました。

19 日（土）は、早朝から集合研修会が開かれ、第 1 講の冨澤信明先生、第 2 講は三笑亭夢丸師匠によるそろばんにまつわる落語講演と続き、参加者一同熱心にメモをとる姿と笑い転げる様子が見受けられました。以下、講演の概要について、ご報告いたします。

第 45 回集合研修会 第 1 講「堀部安兵衛とそろばん文化」
講師　冨澤信明　先生



講師プロフィール
宮城県仙台市出身、東京大学工学部卒
昭和５８年新潟大学経済学部教授
現在 新潟大学名誉教授、東北民藝館館主
堀部安兵衛、良寛、大倉喜八郎研究者
主な著書「良寛の弟山本由之遺墨集」
「良寛正伝」「花美術館」良寛特集号

「良寛」研究の第一人者である冨澤先生は新発田市出身の偉人として、剣の「堀部安兵衛」とそろばん（実業家）の「大倉喜八郎」の二人を挙げられる。
最初に堀部安兵衛が関わった「忠臣蔵」について冨澤先生の新説を実物投影機で多くの歴史的資料を参加者に見せながら、お話をされた。

…討ち入り決定は「通説」より前…

通説では、吉良邸への討ち入りは浅野家再興の望みが絶たれた 1702 年 7 月末頃京都で開いた円山会議で大石内蔵助が幹部を集めて決めたことになっているが、実は討ち入り急進派の中心人物である堀部安兵衛関連の資料を分析した結果、通説より前の７月中旬頃に決定していた。

…「忠臣蔵」刃傷事件、没収の浅野家の五万石の行方…

浅野内匠頭は刃傷事件を受け、浅野家は改易された。他の大名・旗本も改易され計七万四千七百石が幕府に没収された。後任の赤穂藩主永井直敬は三万三千石の大名として下野国から赴任する。残りは側用人・柳沢吉保に与えた二万石の他、１０名の幕閣に分配された。赤穂浪士の吉良邸討ち入りが成功した背景には柳沢ら幕閣の存在があった。

…吉良邸襲撃は幕府が後押？…

冨澤先生は更に、幕府は吉良邸を敢えて赤穂浪士が襲撃しやすい場所に移転させていたのは、幕府内には仇討ちを促す意図があったのでないか、吉良邸の本所への移転に関しても、新発田藩主の血筋を引く大目付の溝口摂津守宣就が関係しており、宣就は堀部安兵衛と知り合いで、討ち入りを陰で支える重要な役割を担っていたと推測されている。

吉良邸の見取り図も元禄１５年１月堀部安兵衛が吉良邸に元々住んでいた松平登之助から入手したのではないか。また、堀部安兵衛ら赤穂浪士が討ち入り後に江戸の街を行進した事にも疑問を投げかけ、罪人である赤穂浪士をすぐに捕まえることが出来た幕府が『凱旋パレード』を黙認したことは、旗本の最高位「留守居」に出世していた溝口摂津守宣就が討ち入りを容認していた事に他ならない。

…堀部安兵衛には実子が居た…

堀部安兵衛が、姉の嫁ぎ先に宛てた１通の手紙から冨澤先生は堀部安兵衛には実子がおり、名を安之助と言い父堀部安兵衛の討ち入りの罪が実子の安之助に及ぶ事を恐れ、堀部安兵衛の父堀部弥兵衛の甥・堀部弥七と名をかえ、後に３００石で細川家に弥兵衛の甥の忠見文五郎になりすまし仕官した。

冨澤先生の新説は従来の忠臣蔵の「通説」を多くの資料を分析した結果であり、「仮名手本忠臣蔵」に対し、「真名手本忠臣安」である。

一方、剣の堀部安兵衛に対し、そろばん（実業家）大倉喜八郎について冨澤先生は次の様に語られた。

…１８歳で出府…

大倉喜八郎は、一旗揚げる志を持って１８歳の時に江戸に出た。

米寿の時に「八十八下から見ても八十八中から読めば　国を出た歳」と詠んでいる。江戸に到着後、塩物商の手伝いを経たのち、鰹節店で丁稚見習いとして奉公した、安政４年に乾物店大倉屋を開業するが、横浜で黒船を見た事を契機にベンチャー精神を発揮して慶應３年に鉄砲店大倉屋を開業する。

…鉄砲商から実業家へ…

明治維新後に有栖川宮熾仁親王御用達となり、更に台湾出兵の征討都督府陸軍等の御用達商人等として活躍する。明治４年には新橋駅建設工事の一部を請負い、建設工事に着手する。また、貿易商社を開設し、海外貿易にも携わるようになる。欧米の文物の輸入から服装の一変を予見し、洋裁裁縫店を日本橋本町に開設した。また、明治５年には民間人として初の欧米経済事情の視察に出発。欧州滞在中の岩倉使節団と交流し、翌年帰国した。以降、帝国ホテル・ホテルオークラ・大成建設・大倉商事・千代田火災海上・日清製油・サッポロビール等数多くの企業を立ち上げ、一代で大倉財閥を築き上げた。

…大倉喜八郎の胸像の謎…

大倉喜八郎の胸像はＪＲ新発田駅近くの県立新発田病院の前の公園（大倉製糸新発田工場跡地）にあるが、この胸像の顔部は、１９１６年に完成し第二次世界大戦の最中に出された「金属類回収令」で溶かされてしまった筈の銅像の頭部である。これは、「金属類回収令」が出された当時の町長・原常一郎氏が銅像全部を供出することを遺憾とし、その頭部を密かに保存していた物だった事を冨澤先生が突き止めた。

彼の実業家としての座有の銘は「決死的努力」である。芸術・芸能の「虚業」に対し衣・食・住の「実業」を大切にした。ローマ帝国は何故滅んだのか、それは実業の衰退、虚業の繁栄の結果に他ならない。

「本日、ご参加の皆さんは是非、そろばんで天下を取って下さい。」との参加者の皆さんへの熱いメッセージで締めくくられました。

そろばん文化を説明される冨澤先生

OHP を使って古文書などを解説

第 45 回集合研修会 第 2 講「そろばん落語」
講師　三笑亭夢丸　師匠

講師プロフィール
1983 年 5 月 19 日新潟県新発田市生まれ
2002 年初代三笑亭夢丸に入門「春夢」
2006 年二ツ目昇進「夢吉」と改名
同年、第 11 回岡本マキ賞受賞
2015 年真打昇進「二代目夢丸」襲名
出囃子：元禄花見踊り
趣味：あてもなく自転車で、さまようこと

三笑亭夢丸師匠は初代三笑亭夢丸師匠に師事する際に、新潟から米一俵を担いで師匠の家に向かったが、簡単には入門の許可が下りず、途方にくれながら門前に立っていた。
不審に思った近所の方が警察を呼び、職務質問をされた。これを見た師匠のおかみさんが咄嗟に「この子はうちの子（弟子）です」と言ってくれたため、不審者の疑いは晴れた。「この子はうちの子（弟子）です」と、おかみさんが言ってしまった手前もあり、入門を許されたというエピソードを司会者から紹介された。

…第１話（壺算）…

夢丸師匠は最初に、落語家のしきたり、所作、小道具について説明された。落語家に入門してから５年間厳しい「前座修行」を行い、晴れて「二つ目」「真打」になる。「二つ目」からは紋付羽織を着る事が許される。これが憧れでもあるのだが、羽織は案外暑いそうで、よく高座で落語家が粋に羽織を脱ぐ所作があるが、あれは暑いから脱ぐのだとそうだ。また、落語家の持ち道具「扇子」・「手拭」の使い方を実際に演じて頂いた。「扇子」は箸として、美味しそうに蕎麦やうどん食べる仕草、「手拭」をティッシュペーパーに見立て、鼻をかむ仕草等、夢丸師匠の軽妙洒脱な語り口に会場が笑いに包まれる中、話は古典落語「壺算」に入っていった。二荷入りの水がめを、おかみさんから頼まれた吉公は買い物上手という兄貴分に協力を依頼します。快く引き受けた兄貴分、早速、瀬戸物屋に行き、一荷入りの水がめを、言い値の３円５０銭から３円に値切ります。買った一荷入りの水がめを持って帰る途中、吉公に「欲しいのは２荷入りの水がめだ」と言われ「分かっている、これからが俺の腕の見せ所だ」と兄貴分は元の瀬戸物屋に戻ります。瀬戸物屋に入った兄貴分は「間違えた。欲しかったのは二荷入りの水がめだった。」と言い、「一荷入りが３円だから二荷入りは６円でいいな」、「所で、この一荷入りの水がめを下取りしてくれ」と言い、二荷入りの水がめを持って帰ろうとします。瀬戸物屋の主人が「勘定が合わない」と言うと「さっき支払った３円と下取りの一荷入りの水がめが３円、合わせて６円。二荷入りの水がめが６円だから、勘定は合うだろう」と兄貴分。ここから兄貴分と瀬戸物屋の主人との滑稽なやり取りが始まります。どうしても瀬戸物屋の主人は勘定に納得がいきません。業を煮やした兄貴分が「算盤使って確かめてみろ！」と一喝するのですが、主人はやはり「勘定が合わない」と言うばかり。
とうとうパニックになった瀬戸物屋の主人が「一荷入りも持って行って下さい」。すると兄貴分は「二つも要らない」と言うと、瀬戸物屋の主人が大きな声で「お金も返すから！」
（注：一荷…　天秤棒の前と後ろに荷物を吊るし人間が一人で背負える重さ・量）

…第２話「勘定版」…

方言は国の手形と言われていますが、方言は様々で、そのお国を表しています。この話は方言の理解・解釈の難しさを笑いに取り込んだお話です。

トイレの文化がない日本海に面した田舎の村では、糞便は海のそばにある紐のついた板の上でやり、用が終ると紐を引き海に流すという様式がとられ、この糞便をすることを「カンジョウをする」といい、糞便をするための板のことを「カンジョウ板」と呼んでいました。そんな村の二人が江戸に旅をしました。一人が腹の調子が悪くなり、糞便がしたくなったので、宿の主人に「カンジョウがしたい」と言った。主人は「勘定がしたいと」と勘違いして「勘定はお立ちになる明朝に頂戴します」と答えた。二人は明朝まで我慢しろと言われた様なものなので、やや怒り気味に「カンジョウ板」を持ってくる様に言います。主人は「カンジョウ板」という言葉が理解出来ず困惑しましたが、勘定をするための板と考えられるのは算盤位しか思い当たらず、算盤と勘定が書かれた明細書を持って行かせます。算盤を持って来られた田舎者二人はカンジョウ板にしては小さいとは思ったが、算盤の上に用を足し、明細書でお尻を拭いた。用を足したのが算盤であったため､珠が車輪の様になり転がりだした。二人は｢江戸のカンジョウ板はすごい。誰かが紐を曳かなくても自分で動く！｣

（注：尾籠な話であるため、夢丸師匠のご了解を得て、オチを少し換えています。）

古典落語は 500 以上ありますが､「算盤」をテーマにした落語はこの２話を含め、大変少ないそうです。若手実力派の三笑亭夢丸師匠の巧みな話術に会場は大いに笑いに包まれました。

夢丸師匠の独演会

新潟県支部高林先生から講師への謝辞

笑いに包まれた会場

終講式

第 45 回集合研修会オプショナルツアー報告

集合研修会終了後 8 月 19 日（金）午後、新潟県支部が企画した「オプショナルツアー」へ出発。総勢 41 名、ホテルの女将や職員に見送られて、バスで出発。ほどなく酪農発祥の地と言われる「ヤスダヨーグルト」工場訪問の後、江戸時代から明治にかけて活躍した豪農伊藤文吉の大規模な旧日本邸を利用した「北方文化博物館」を見学し、第 1 日目が終了して、岩室温泉の「（ホテル）富士屋」に宿泊。夕食を兼ねた懇親会で再び盛り上がり、参加者の間での親睦も深まりました。

最終日の 8 月 20 日（土）午前、新潟でも有数の「弥彦神社」を見学。その後、良寛さん縁のお寺「国上寺」から、晩年を過ごしたと言われる小さな庵「五合庵」を見学し、寺泊の全国から観光客が集まる魚市場を見学して買い物。猛暑が続く中、2 日間に渡り徒歩による見学も含まれ、一同ややお疲れ気味のところ、新潟の名所・旧跡と銘酒・新鮮な魚貝料理を存分に楽しんだツアーとなりました。一連の行事を企画・運営された新潟県支部の方々に一同、深く感謝しながら今年度の集合研修会を無事終えることができました。参加者の皆様、お疲れ様でした。来年は、兵庫県でまたお会いしましょう。

（本部事務局）

弥彦神社大鳥居

良寛さん縁の五合庵見学

良寛さんの銅像（国上寺）

北方博物館（伊藤邸）を見学する参加者の皆さん

弥彦神社前にて

佐賀県支部設置承認の報告

8月18日の本年度第3回理事会において佐賀県支部設立が承認されたましたので、詳細を以下の通りご報告いたします。

議案書に基づき、佐賀県支部設置について審議の結果、設立が承認されました。
平成25年度の福井県支部設置、平成26年度の石川県支部、平成27年度の群馬県支部設置に次ぐ、朗報となります。今後とも学校連盟の事業活動に対して、佐賀県からのご支援を期待しています。

第3号議案

佐賀県支部設置承認の件

佐賀県会員より、以下の発起人名で支部設立申請書が提出されています。
つきましては、全国珠算学校連盟 佐賀県支部設置の可否について、ご審議頂きたい。

設立準備委員会

代表発起人　吉江　国雄　　（入会：平成27年2月22日）
発　起　人　吉江　マサ子　（入会：平成27年2月22日）
　　吉江　勲　　（入会：平成27年2月22日）
　　堀内　ユキ子　（入会：昭和27年2月22日）
　　梯　　朱美　　（入会：平成27年5月17日）
以上5名

なお、以下の関係書類も受領済。
1．支部設立総会議事録
1．佐賀県支部会則
2．会員名簿
3．役員名簿
4．役員就任承諾書
支部設立後、支部長には吉江国雄氏が就任予定。

（役員名簿　：　支部設立後、次の役員で運営する。）

支部長	吉江国雄
副支部長	梯朱美
理事（運営役員）	梯朱美、吉江マサ子、堀内ユキ子
監事	堀内ユキ子

以上

公益法人への移行に伴って平成25年度から毎回の検定試験に併せて実施しております本部での答案審査会について、28年度の検定試験を対象に実施された審査会の結果を以下ご報告いたします。各検定試験の答案の回収につきましては、会員各位のご協力有難うございます。平成28年度も、検定委員（執行部役員）による審査会を順次開催し、改善すべき点など「採点時の注意事項」として会員各位へご報告し、協力をお願い申し上げます。

平成28年度 第2回答案審査会報告書

第2回検定試験答案審査会を行いましたので、その結果について、以下ご報告します。

１．**日時**：平成28年6月15日（水）16:00 ～ 17:50
２．**場所**：本部事務局
３．**審査対象検定試験**：5月22日施行の珠算・暗算検定試験
４．**審査員**：正副会長、執行部役員5名、監事2名（計11名）
５．**審査対象支部**：平成28年度 第1回目の珠算・暗算検定試験につき、全支部を対象に答案を抜き取って検査。（それぞれ、ランダムに数支部ずつを各役員へ振分け）
６．**審査結果**：（特記事項など）

- 二審をしていない教室がまだある。（東京）また、二審での採点が通りいっぺんのため、一審での採点ミスを見逃している教室が多く見られる。
  「一審 赤、二審 青ボールペン」で採点し、特に二審では、慎重な採点をお願いする。
  また、一審と二審は、別々の先生が採点するのが望ましい。
- コンマ未記入の答を（〇）としている答案が見受けられる。
  3級以上はコンマ記入が必須。受験者注意事項の試験開始前の徹底をお願いする。
- 欄外に書いた答に番号（又は矢印）の無い答を（〇）にしている答案が多く見られる。
  （注意事項の再確認が必要。答を書き直す場合、元の欄に書けないときは欄外に書いて元の欄と矢印で結ぶか、答の頭に問題の番号を（　）又は〇で囲んで書くこと。）
- 答の二重書き、又は一字書き直しの答を（〇）にしている教室あり。
  基本的な試験前の受験者への注意事項の徹底で防げると思われる。
- 点数の成積一覧表への転記ミス、答の数字を誤審している教室が多く見受けられた
  明らかに数字が間違っている答に〇、正しい答を×にした答案など。
  いずれも、二審での慎重な採点、もしくは別の先生の採点で、防げるものと思われる。

以上、「第2回検定試験答案審査会」のまとめとして、以下の事柄について会員各位へ答案採点注意事項として、会報などを通じてお知らせとご協力をお願いする。

- 明らかに答が間違った答案に（〇）、又は正しい答に（×）を付けた答案が多く見られる。
  特に二審は慎重な採点が求められ、一審二審は別々の先生が採点するのが望ましい。
- 答の二重書き、又は一字書き直しは（×）。答を訂正する場合は、答を完全に横線で消して、書き直すこと。また、欄外に書いた答に番号（又は矢印）の無い答を（〇）にしている答案が多く見られる。訂正した答を欄外に書くときの注意事項など「受験者への注意事項」を試験開始の前に必ず伝えて、徹底すること。
- 3級以上の検定の答案は、単位以上は3位ごとに、必ず「,」（コンマ）を付けること。
  （コンマ未記入の答を〇にしている答案が見受けられる）

平成 28 年度 第 3 回答案審査会報告書

第 3 回の答案審査会を行いましたので、その結果についてご報告いたします。

１．**日時**：平成 28 年 7 月 6 日（水）10:30 ～ 12:30
２．**場所**：本部事務局
３．**審査対象検定試験**：6 月 19 日施行の第 65 回算数能力検定試験
４．**審査員**：執行部役員 3 名（南雲検定委員長、立木総務委員長、大滝学経対委員長）
５．**審査対象支部**：受験者数の多い支部から 3 支部、少ない支部から 4 支部をピックアップして答案審査。
６．**審査結果**：（特記事項など）

・全学年にわたり２審が全く行なわれず、採点ミスが散見される。
【例：誤審８８点→７６点、８８点→８６点。採点ミス２年生の問９～問１２の答えは○名であるが名が未記入であるが正解になっている。】
採点ミスをチェックするためにも２審は必ず実施して下さい。

・式の答えが間違っているが○になっている。
【例：４年生２１，０００が正解であるが２，１００で○になっている。
６年生２０÷１．５＝１３…０．５が正解であるが、２÷１．５＝１３…０．５で○になっている。】

・式の書き方に誤りがある。
【例：７÷６＝１．１６…と書く所、７÷６＝１．２と記入している。】
式と解答をしっかりと確認してから採点して下さい。

※全体的に、1 審•2 審とも適切に実施されている印象であるが、上記の数点について、特記事項として、報告します。

以上、「第 3 回検定試験答案審査会」のまとめとして、以下の事柄について会員各位へ算数検定答案採点注意事項として会報などを通して通知することとする。

・２審は必ず実施して下さい。
・式と解答をしっかりと確認してから採点して下さい。

平成 28 年度 第 4 回答案審査会報告書

第 4 回検定試験答案審査会を行いましたので、その結果について、以下ご報告します。

１．**日時**：平成 28 年 8 月 10 日（水）10:30 ～ 13:00

２．**場所**：本部事務局

３．**審査対象検定試験**：7 月 24 日施行の珠算・暗算検定試験

４．**審査員**：検定委員（執行部役員）3 名（南雲検定委員長、立木総務委員長、大滝学経対委員長）

５．**審査対象支部**：前回に続き受験者数の多い支部と少ない支部から、合計 6 支部を抽出、他に前回の審査会で採点上不備があった支部の答案を抜き取って再検査。

６．**審査結果**：（特記事項など）

- 今回から 10 段合格者の答案については本部で再審査をして合否の最終判定をする事になり該当の答案を細かくチェック。**その結果、暗算 10 段合格者の内、2 名の答案に採点上の不備があり、昇段を取り消し。**1 名は見取暗算で訂正後の答を問題の欄に記入したため（×）→ 10 点減で 290 点となり、10 段を取り消し。1 名は乗暗算で数字の判読が出来ないので（×）→ 5 点減で 295 点となり、10 段合格を取り消し。以上の結果について、審査会の直後に支部の責任者へ Fax で連絡。
- 前回コンマの記入漏れを指摘した支部について、再審査の結果、改善されていた。
- 2 審がされていないことを指摘した支部について、今回はほとんどの教室が 2 審もしっかり実施されている。
- 用紙の表に氏名を書いた答案あり。名前は、答案の裏に記入する事。
- 訂正した答の字体が違うものあり。また、正答を書き直してあるものあり。
- 小数点の書き方がやや不適切な答案あり。（秋田）正しい書き方の指導を徹底して欲しい。（　　）→　正（、）
- 10 段合格の答案について、本部で再審査の上合否を判定することになり、今回該当の答案が　53 名分、別の専用封筒に入れて提出された。次回から、厳密な審査を徹底する為、審査会の最初に 10 段合格の答案を審査する事とする。

以上、「第 4 回検定試験答案審査会」のまとめとして、以下の事柄について会員各位へ答案採点注意事項として、会報などを通じてお知らせとご協力をお願いする。

- **小数点（コンマも含め）の記入の仕方の指導と注意事項の説明の徹底が求められる。**
- **答が訂正されている場合の採点上の注意事項の徹底が求められる。**
  ※答を書き直す場合、所定欄に書けないときは、欄外に書いて所定の欄と矢印で結ぶか、答の頭に答の番号を（　）又は〇で囲んで書くこと。また、問題の欄には書かないこと。
- **答を高速で記入する場合でも、「数字は正確に丁寧に書くよう」指導をお願いしたい。また、採点の際、判読できない数字は（×）とする。**

岩手県支部便り

平成 28 年第 35 回全日本珠算技能競技大会で種目別競技の読上げ算の第 1 部（小学生の部）で優勝した吉川光希くんについて、地元の岩手日報社へ報告したところ、競技大会の様子など詳細が 8 月 6 日の朝刊に掲載されましたので、ご報告します。

（岩手県支部長　及川實）

（岩手日報 8 月 6 日朝刊）

岩手日報　2016年（平成28年）8月6日（土曜日）

先輩追い 珠算日本一

吉川君（北上・江釣子）、決意新た

北上市上江釣子の第一珠算学校に通う江釣子小6年の吉川光希君は、第35回全日本珠算技能競技大会（全国珠算学校連盟主催）の小学生の部読み上げ算競技で優勝した。全国の強豪120人が競った部門で、初めての栄冠。憧れの先輩を目指し奮闘した吉川君は「これから県大会や東北大会もあるので、しっかり練習して勝ちたい」と決意を新たにする。

小学生の部読み上げ算競技

大会は東京都台東区で7月30日に開かれ、全国から選ばれた小学生から一般までの実力者が参加。1部（小学生）と2部（中学生以上）に分かれて、個人戦と団体戦を実施した。

吉川君が出場した1部読み上げ算競技は、7～15桁の加算と加減算が出題され、正解者だけが次の解答の権利を得られる生き残り方式で実施。出題者が問題を読むスピードに対応して計算する能力が求められる。

吉川君は「周囲を気にせず自分の力を出し切る」と自らに言い聞かせて挑戦。120人が臨んだ1問目をクリアし、次の2問目に臨んだ4人のうち、1人だけが正解して優勝を決めた。

5歳から同校で学び始め、4年生で県大会4～6年生の部門で優勝した経験を持つ。東北や全国大会では勝てずにいたが、昨年の全国大会2部読み上げ算で優勝を飾った白勢央樹さん（上野中2年）の存在が刺激となった。憧れであり、ライバルでもある先輩と競い合い、技術向上に励んだ。自宅でもICレコーダーに録音した問題を繰り返し解き、本番に備えてきた。

吉川君は「県内各地にライバルがいる。よりレベルの高い内容で勝てるようにしたい」と満足せずに上を見据え、同校の谷地畝達也競技部長は「負けず嫌いで、何度も挑戦する姿勢は他の子にはない。よく頑張った」とたたえている。

初の全国優勝を喜び合う吉川光希君（左）と谷地畝達也競技部長

和歌山県支部便り

◆第 38 回　和歌山県 小・中学生珠算競技大会（参加者数：89 名）
◆平成 28 年 8 月 10（水）開催　（於：ホテル浦島　那智勝浦町）
主催：全国珠算学校連盟和歌山県支部　後援：公益社団法人全国珠算学校連盟

第 38 回 和歌山県小・中学生珠算競技大会

主催 全国珠算学校連盟　和歌山県支部
後援 文部科学省認可　公益社団法人 全国珠算学校連盟

★ 団体競技

区別	優勝		2位		3位	
3年生以下の部	かまやま珠算教室 727点					
	岸田 竜弥	三田小				
	佐治 香春	三田小				
	壇上 奈那	三田小				
4年生の部	大矢珠算道研究所 1,037点		南部珠算学校 1,017点			
	吉良 佳子	神倉小	岩崎 美香	南部小		
	吉良 和子	神倉小	中嶋 扇太郎	南部小		
	楠本 真鈴	王子ヶ浜小	中地 結菜	南部小		
5年生の部	南部珠算学校 1,113点		かまやま珠算教室 1,026点		大矢珠算道研究所 937点	
	津露 和希	南部小	都合田 琉陽	三田小	濱岡 真衣	神倉小
	石丸 大喜	南部小	平松 龍之介	三田小	井口 愛友花	神倉小
	中嶋 涼	南部小	高木 夢香	三田小	榎田 匠	宇久井小
6年生の部	南部珠算学校 1,043点		大矢珠算道研究所 963点		田辺珠算教室 763点	
	高垣 颯太	南部小	横山 倫	宇久井小	川内 咲弥	岡崎小
	小松 愛美	南部小	打越 菜七	神倉小	魚田 一花	岡崎小
	田中 彩愛	南部小	榎田 美月	宇久井小	玉置 祥乃	岡崎小
中学生の部						

日時　平成28年 8月10日（水）　参加者数 89名
場所　ホテル浦島 東牟婁郡那智勝浦町

★ 個人競技

区別	順位	氏名	学校名	教室名	得点
3年生以下の部	優勝	岸田 竜弥	三田小	かまやま珠算教室	389点
	2位	横山 蘭	神倉小	大矢珠算道研究所	362点
	3位	松岡 紗菜	神倉小	大矢珠算道研究所	298点
4年生の部	優勝	吉良 佳子	神倉小	大矢珠算道研究所	385点
	2位	吉良 和子	神倉小	大矢珠算道研究所	350点
	2位	岩崎 美香	南部小	南部珠算学校	349点
	3位	中嶋 扇太郎	南部小	南部珠算学校	339点
	3位	髙野 ちなみ	太地小	太地高等珠算学校	336点
	3位	中地 結菜	南部小	南部珠算学校	329点
5年生の部	優勝	平松 龍之介	三田小	かまやま珠算教室	390点
	2位	石丸 大喜	南部小	南部珠算学校	385点
	2位	津露 和希	南部小	南部珠算学校	370点
	3位	中嶋 涼	南部小	南部珠算学校	358点
	3位	湯川 真白	南部小	南部珠算学校	355点
	3位	松本 菜乃子	南部小	南部珠算学校	354点
6年生の部	優勝	高垣 颯太	南部小	南部珠算学校	361点
	2位	小松 愛美	南部小	南部珠算学校	343点
	2位	田中 彩愛	南部小	南部珠算学校	339点
	3位	岩崎 愛璃	岩代小	南部珠算学校	338点
	3位	横山 倫	宇久井小	大矢珠算道研究所	326点
	3位	堀口 佳穂	上南部小	南部珠算学校	324点
中学生の部	優勝	堀口 楓佳	上南部中2	南部珠算学校	374点
	2位	林 夏夢	田辺中3	南部珠算学校	355点

第２回「新世代の会 2016」開催のお知らせ

昨年度に引き続き、10 月 2 日（日）に第 2 回「新世代の会 2016」が東京ガーデンパレスにて開催されます。珠算教育に携わる若手指導者が集い、将来の珠算教育、連盟の役割・課題などについて自由に討論して頂きます。既に、理事会等でスケジュールが報告され、申込用紙等が支部へ送られておりますので、パンフレットを掲載してお知らせいたします。会員の先生方（50 才代まで）多数のご参加をお待ちしております。

「新世代の会2016」開催のご案内

拝啓　先生方におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。また日頃から当連盟の事業活動に対し、何かとご協力を賜りありがとうございます。　さて、下記の要領にて「新世代の会２０１６」を開催いたしますので、多数の先生方のご参加を頂きたくご案内申し上げます。　　敬具

記

趣　　旨　全国の珠算学校の運営に従事される若い珠算教育指導者に参加いただき、これからの珠算教育のあり方や学校連盟の役割などのほか、当連盟が主催する様々な行事、検定試験に関する課題等について自由に意見交換をしていただきます。意見交換を通して出される貴重なアイデア、問題提起等を学校連盟の理事会等に諮問し、具体化を検討し、今後の連盟の事業活動に活かして行くことを目的として開催いたします。

会　　場　**東京ガーデンパレス**　東京都文京区湯島１－７－５　☎ 03-3813-5211
（ＪＲ御茶ノ水駅 聖橋口より徒歩5分）

日　　時　**平成２８年１０月２日（日）**（会場前ロビー）
受　　付　９：３０　～　９：５０
開　　会　１０：００
新 世 代 の 会　１０：１０　～　１２：００

参加資格　珠算教育に携わる指導者（50歳代までの当連盟正会員）
※参加費：無料（会議終了後、昼食を用意します。）
（但し、会場までの往復交通費は本人負担となります。）

【案内図】

申　込　方　法

下記の申込書に必要事項を記入の上、各支部を経由して本部へ。
※各支部は参加者名簿を取りまとめの上、9月15日（木）までに本部事務局宛てお送りください。（各支部での受付：9月10日まで）

---------- きりとりせん ----------

平成２８年度「新世代の会２０１６」参加申込書

該当欄に記入の上提出して下さい。　　支部　　責任者名

No.	お 名 前	住　　所	☎
1			
2			
3			
4			
5			

第８回指導者研修会「明日の珠算を考える会 2016」開催のお知らせ

第８回指導者研修会の概要が発表され、申込用紙等がすでに支部へ送られておりますので、パンフレットを掲載してお知らせいたします。楽しい珠算授業の進め方やそろばんの歴史にまつわるお話のほか、ホームページの開設を通した教室の宣伝方法など、日頃先生方が苦労されている生徒募集にも大いに役立つ講演内容が期待されます。先生方多数のご参加をお待ちしております。

「明日の珠算を考える会 2016」開催のご案内

日　　時　平成２８年１０月２日（日）

受　　付　１２：３０～１２：５０　（研修会会場前ロビー）

開　　会　１３：００

講　　演　１３：１０～１６：１０

テ ー マ　『楽しいそろばん授業のネタ』　－算数と珠算史にからめて－

◆東京都　谷 賢治先生　全国珠算教育団体連合会専門委員長　日本そろばん資料館学芸員

主な活動　全国各地の小学校でのボランティア授業　毎年平均15校前後、武蔵野大学、筑波大学、三重大学、秋田大学、群馬大学の教員、志望の学生に珠算の講座、小学校の先生対象に現職教員珠算研修会　約50ヶ所、日本数学教育学会主催の全国研究集会（略称日数教大会）で10年連続研究発表、映画「武士の家計簿」では堺雅人氏に、「天地明察」では岡田準一氏にそろばんの指導、最近では「古都」主役の松雪泰子氏にそろばんの指導
主な著書 「脳に差がつくそろばんのすすめ」、「子どもをすくすく伸ばすそろばん」いずれも共著

講　　演　１６：２０ ～１７：００

テ ー マ　『ホームページ作成について』　◆東京都　二石　芳裕 様

暗算教育ソフトの開発、珠算競技大会・イベント企画、ホームページ作成等の技術サポート

閉　　会　１７：００（途中、適宜休憩を入れながらの講演となります。）

参 加 費　2，000円（本連盟会員及び教職員）／ 会員外 5，000円

申　込　方　法　別途、参加申込書に参加料を添えて各支部を経由して本部へ。
※各支部は参加者名簿と参加費を取りまとめの上、9月15日（木）までに本部事務局宛てお送りください。（各支部での受付：9月10日まで）

---------- き り と り せ ん ----------

平成２８年度「明日の珠算を考える会２０１６」参加申込書

該当欄に記入の上提出して下さい。　　支部　　責任者名

No.	お 名 前	住　　所	☎
1			
2			
3			
4			
5			

「公益社団法人全国珠算学校連盟 創立 55 周年記念式典」開催のお知らせ

平成 23 年に開催されました創立 50 周年記念式典から 5 年が経過し、今年で節目の 55 周年を迎えるにあたり 11 月 20 日（日）に記念式典が開かれる運びとなりましたので、その概要についてお知らせ致します。役員始め連盟の永年在籍会員（平成 3 年 11 月～平成 8 年 10 月入会の 20 年以上在籍の会員）が表彰されます。理事会等でスケジュールが報告され、開催案内が支部へ送られておりますので、資料を掲載してお知らせいたします。

公益社団法人 全国珠算学校連盟

「創立 55 周年記念式典」

日時：平成 28 年 11 月 20 日（日）午後 15:00 ～ 19:00
場所：ホテル東京ガーデンパレス 東京都文京区湯島 1-7-5
参加予定：約 70 名

プログラム内容：

◆　**記念講演　PM15:00 ～ 16:00**
講　師　トゥムルバートル・デレグ（モンゴル珠算協会会長）
テーマ「モンゴル珠算教育事情」

◆ **記念式典　PM16:00 ～ 16:50**
- 会長式辞
- 来賓祝辞（名誉会長、文科省室長）（予定）
- 表 彰 式（役職功労者：役員・支部長／ 20 年以上永年在籍者：H3-8 入会の会員　感謝状・記念品授与）

◆ **創立 55 周年記念パーティ　PM17:00 ～ 19:00**
- オープニング挨拶
- 乾杯の音頭
- 歓談
- 中締め／万歳三唱
- 閉会

※記念式典費用見積（概算）：1,800 千円（約 70 名の出席ベース）
講師料・交通費、記念パーティ費用、記念品等、案内状等印刷費、雑費など　概算
※全国支部長会同時開催（PM13:00 ～ 14:30）
※今後の手配スケジュール：
- 式典案内状発送（役員・支部長・来賓 宛）　9 月 20 日頃
- 出欠取りまとめ締切り　10 月 20 日

（東京ガーデンパレス：約 70 名の出席で予約済）

2017年主要行事及び検定試験予定について

8月18日の理事会にて報告、承認されました2017年学校連盟の主要行事の予定及び検定試験の施行日について、以下の通り、お知らせいたします。

2017年（平成29年）主要行事予定

月・日	内容	場所
1月15日（日）	常任理事会	神戸
2月26日（日）	理事会（予算）	名古屋
4月9日（日）	監査会・常任理事会	本部事務局
5月14日（日）	理事会（決算）	東京
6月4日（日）	理事会	東京
	第56回通常総会	
7月31日（月）	第36回全日本珠算技能競技大会	東京
8月20日（日）	第46回全国珠算学校集合研修会・懇親会	神戸
21日（月）	常任理事会・理事会（午前）	
10月 1日（日）	第3回 「新世代の会2017」	東京
	第9回指導者研修会「明日の珠算を考える会2017」	
11月19日（日）	監査会・常任理事会	本部事務局

2017･2018（平成29・30年）

全国珠算技能検定試験施行日

後援　文部科学省

年	月・日	◆珠算	
		（級）	（段位）
2017年（H29年）	1月22日	第304回	第251回
	3月26日	第305回	第252回
	5月28日	第306回	第253回
	7月23日	第307回	第254回
	9月24日	第308回	第255回
	11月26日	第309回	第256回
2018年（H30年）	1月28日	第310回	第257回
	3月25日	第311回	第258回
	5月27日	第312回	第259回
	7月22日	第313回	第260回
	9月23日	第314回	第261回
	11月25日	第315回	第262回

年	月・日	◆暗算	
		（級）	（段位）
2017年（H29年）	1月22日	第260回	第179回
	3月26日	第261回	第180回
	5月28日	第262回	第181回
	7月23日	第263回	第182回
	9月24日	第264回	第183回
	11月26日	第265回	第184回
2018年（H30年）	1月28日	第266回	第185回
	3月25日	第267回	第186回
	5月27日	第268回	第187回
	7月22日	第269回	第188回
	9月23日	第270回	第189回
	11月25日	第271回	第190回

2017･2018（平成29・30年）

全国算数能力検定試験施行日

後援　文部科学省

年	月・日	回数	期
2017年（H29年）	2月19日	第67回	後期
	6月18日	第68回	前期
	10月15日	第69回	中期
2018年（H30年）	2月18日	第70回	後期
	6月17日	第71回	前期
	10月21日	第72回	中期

※2017年 全珠学連「会員手帳」に掲載予定

≪編　集　後　記≫

▽九月に入り吹く風も爽やかになり季節が夏から秋へと変わってきたように思います。

八月の終わりには立て続けに台風に見舞われました。北海道・東北と大変な災害に見舞われましたこと、心よりお見舞い申し上げます。

さて、当連盟の二大行事であります第３５回全日本珠算技能競技大会には各地より多数のご参加をいただき有難うございました。先生方のご協力により無事終了する事が出来ました。お礼申し上げます。

また、第４５回全国珠算学校集合研修会では、新潟県支部会員の先生方の一致団結したおもてなしをしていただきました。素晴らしい旅館、料理、お酒、そして研修会では大いに笑ってストレスを発散し楽しく過ごさせていただきました。本当に有難うございました。

二学期も始まり、お忙しい毎日をお過ごしの事と思いますが、後半の行事へのご参加も宜しくお願い申し上げます。　（広報委員長　蓮井慶太郎）

▽猛暑の中、7 月 30 日に全国珠算技能競技大会が開催され、昨年と同じ「浅草橋ヒューリックホール」に全国から 232 名の選手が参加し熱戦が展開されました。役員の先生方、引率の皆様のご協力に改めて感謝いたします。

8 月の集合研修会では、新潟県支部の杵鞭先生始め、会員の先生方の並々ならぬ熱意とご協力の下、大変有意義な研修会となりました。

ご案内の通り「新世代の会」・「指導者研修会」が 10 月 2 日に開催されます。また、平成 23 年に開催されました連盟創立 50 周年式典から 5 年が経過し、今年度で 55 年の節目を迎えるにあたりまして、11 月 20 日には記念式典が開催されます。すでに関係各位へご案内を発送しているところですが、この節目の年にあたり、事務局一同気持ちを新たに連盟の事業活動のますますの発展に向けて全力で取り組んで参ります。今後とも会員の先生方のご指導と、ご協力を宜しくお願い申し上げます。　（本部事務局　木股）

会　報　　第 270 号

発行日　平成 28 年 9 月 30 日
発行所　公益社団法人　全国珠算学校連盟
〒 464-0850　名古屋市千種区今池３丁目 1―３
TEL（052）732―5051
FAX（052）733―5413
http://shuzan-gakko.com/
E-mail：info@shuzan-gakko.com
発行人　会　　長　　山　中　幸　二
編集人　広報委員長　　蓮　井　慶太郎